

令和2年度の連携した取組（案）

1 小学校との連携

(1) 行事等における連携

- ①参観日、奉仕作業、文化祭等、保護者が重複参加が予想される行事についての調整。
- ②保護者が1日の休暇取得で対応できるような家庭訪問は同一期間内調整。

(2) 授業における連携

- ①小中高で教員の交流を図りたい。

小学校に出向いて専門的な授業（英語、理科、体育、音楽など）を行う。

- ②中1ギャップをなくすための取組を図る。

*児童が、小学生から中学1年生に進級した際に被る、心理や学問、文化的なギャップと、それによるショックのこと

→ 小6年生の授業参観及び部活動見学（3学期に設定）

2 本吉響高校との連携

(1) 施設の借用について

体育の必修でも水泳の授業を夏場の各学年12時間程度（1学年あたり4時間×3）プールを借用して実施したいと考えている。

*気仙沼市教委と宮城県教委間での包括協定を締結又は津谷中からの目的外使用申請をする。

(2) 生徒会活動

- ①年数回のあいさつ運動の実施
- ②マンボウサンバでの合同企画（可能であれば）
- ③生徒会役員の交流
- ④植栽活動等での交流（以前県指定の「志教育」の実践で行っていた）

(3) 部活動交流

- ①吹奏楽部の合同演奏
- ②運動部の合同練習や練習試合

(4) 教職員の交流

教科における高校教員との交流図っていききたい。

3 津谷中応援隊との連携

(1) 授業の補助及びゲストティーチャー

(2) レクリエーション活動及び環境教育の指導者として

(3) 環境整備作業の協力者として

4 地域の協力を得ての活動

(1) 職場体験学習（1年生）2学期

(2) ボランティア体験学習（3年生）2学期

(3) 太鼓演奏の学習（2・3年生）

